

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 4-6

局・課名： 産業振興局・農業土木課

事業名	土地改良事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			41,647	36,148	20,039	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			H ~ H			
	農業生産性の向上並びに農業経営の安定化を図るとともに、老朽化した農業用施設による災害を防ぐことを目的とする。 【内容】 国や府の補助制度を積極的に活用し、下記事業を実施する。 ○ため池ハザードマップ作成事業【新規】 区単位で、ため池のハザードマップを作成し、防災意識の啓発を図る。 ○農業基盤整備促進事業(府) 農業用施設の長寿命化を図り、新たな遊休農地の発生を予防するために行うもので、保全計画を策定し、区域内の農道舗装を行う。 ○多面的機能支払事業 農業、農村の有する多面的機能を維持・発揮を図るため、地域の共同活動に対して支援を行う。 ○老朽ため池改修事業 ○ため池安全安心向上促進事業(府) 【今年度要求のポイント】 大阪府の「ため池防災・減災アクションプラン」に基づき、市民の防災意識啓発のため、東区において、ため池ハザードマップを作成する。 また、大阪府が事業主体となる、ため池の安全安心向上促進事業において、簡易防災テレメータの設置工事費を一部負担する。	主要要求内容 (単位:千円)				
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		ため池ハザードマップ作成事業【新規】		10,000	(東区19ヶ所のため池)	
		老朽ため池改修事業	25,000	0		
		土地改良事業補助金	2,150	2,500	(陶器北土地改良事業)	
		多面的機能支払交付金	3,751	3,751		
		ため池安全安心向上促進事業負担金	3,000	1,500	簡易防災テレメータ増設	
		各種団体への負担金	731	673	府土地改良事業団体連合会負担金等	
施設維持補修用原材料費		300	300			
その他	1,216	1,315	事務経費等			
合計	36,148	20,039				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～29年度)】		【30年度】		【今後予定(31年度～)】		
下車谷池堤体改良工事		ため池ハザードマップ作成(東区)		ため池ハザードマップ作成(5区) 中津池ため池改修事業		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 農業用施設を管理する土地改良区等と協議のうえ、緊急度・危険度等にもとづき、国や府へ事業実施を要望。なお毎年、府とともに水防ため池の点検(74ヶ所)を行っており、危険性の早期発見に努めている。また、府営事業により、被災時に下流への影響が大きいため池について、大規模地震に対する耐震性調査・診断を実施する。						

整理番号： 15 - 1 - 0120